

みやぎ こども幸福計画

こう ふく けい かく

(令和7年度～令和11年度)

けい かく あん たい い けん けん かんが かた
計画案に対する意見のまとめと県の考え方



みやぎ
宮城県

計画案に対する意見のまとめと県の考え方

宮城県では、みやぎの未来を創っていくこどもを健康に育てるため、そしてこどもを育てやすい社会をつくるための計画「みやぎこども幸福計画（令和7年度～令和11年度）」を作る際に、こども・若者のみなさんの意見を聞きました。

みなさんから出された意見のまとめと、それに対する宮城県の考え方は次のとおりです。

意見を聞いた方法について

意見を募集した期間

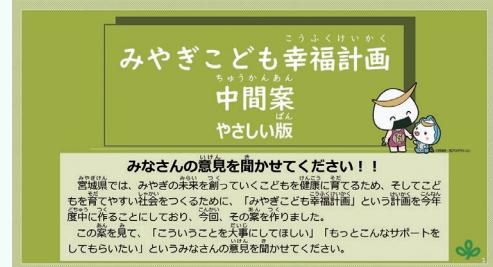
令和6年12月13日から令和7年1月14日まで

受付の方法

インターネットでの申請、電子メール、郵便、FAX

意見を聞く際に工夫したこと

- わかりやすい表現で内容をまとめた「みやぎこども幸福計画中間案やさしい版」を作成しました。
- チラシを作成して県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等にお知らせしたり、facebookやウェブサイトで呼びかけたりしました。



寄せられた意見



計画を広く知らせることについて

- 多くの県民に計画を理解してもらうことが大切だと考えました。
- 計画を役所や県内の大型施設でテレビ放送したり、学校で放送をしたりすると良いなと思いました。
- 児童生徒にQRコード付きパンフレットを配布して、学校のタブレットでQRコードを読み取って直接意見を県に伝えるができるようにすると良いなと思いました。
- もっとわかりやすく説明してほしい。

この計画のことをたくさん的人に知ってもらうために、本やチラシ、インターネットのウェブサイトなど、いろいろなやり方で多くの人たちに伝えます。伝える時には、子どもや若者の者にとってわかりやすい説明になるように工夫します。

計画全体について

- ・計画の案に賛成。良いと思う。
- ・こどももおとなも楽しく暮らせる、幸福にするという意味の計画なのが良い。



計画の対象となる人について

- ・「日本国籍の子供」を対象に税金を使うようにしてほしいです。過度な「多様性」は少数意見を重視することになり、民主的ではなくなります。

こども・若者の意見の反映について

- ・子供や若者の気持ちを大切にするのはとても大切だと思いました。子供や大人も幸せになってほしいから、子供の意見を聞けるような場をもう少し作ってほしいです。子供も大人もみんなが幸せになることが、一番の幸せです。

- ・こどもが運営するイベントや講演を開いてほしいです。いつも大人の話を聞いているだけだとアウトプットできる場所が少ないと思います。

この計画では、

- ・誰もが安心してこどもを生み育てられる社会
- ・すべてのこどもがどんな環境で生まれ育つても、愛情に包まれ、夢と希望を持つことができ
る社会
- ・すべてのこどもが健やかに成長でき、将来にわ
たって幸せに暮らすことができる社会
- を一番大切な目標にしています。すべてのこども
が幸せに暮らせる宮城県になるように、取り組んでいきます。

この計画は、宮城県に住んでいるすべてのこども若者が対象です。県に住むみなさんのいろいろな考え方や違いを大切にし、一人ひとりの意見を尊重できるようにしっかりと対応していきます。

いただいた意見をもとに、計画のなかの「こども・若者の社会参画・意見反映」という項目で、宮城県の取組の進め方に次のような意味の文章を新しく加えました。

「宮城県や県内の市町村が幅広くこども・若者の意見を聴き、その意見を活かすための取組を行ったり、その取組を支援したりします。」



まちづくりについて

- ・こどもが遊べるような施設や場所をもっと増やしてほしい。

(例) 児童館、公園、公共施設、娯楽施設、ショッピングモールなど

- ・こどもを支援する施設があるなど、住みやすい環境があると良いと思う。

こどもの貧困について

- ・ただお金を渡すのではなく、モノや医療費の支援をすることが大事だと思う。

- ・お金が足りず生活や進学に困っているこどもやその家族をサポートする仕組みづくり、居場所づくりを大切にしてほしい。

SNS・ゲームについて

- ・SNSやゲームを悪者とするのではなく、将来どう役に立つか、学びとしてとらえてほしい。



こどもが遊ぶところ、たとえば雨の日でも遊べる建物や、公園、公共の施設などは、主に市や町、村が、その地域に住んでいる人たちのことを考えて作っています。国や県は、その支援を引き続き進めています。

また、いただいた意見をもとに、計画のなかの「住みよいまちづくりの推進」という項目で、宮城県の取組の進め方に次のような意味の文章を新しく加えました。

「子育てをしやすい環境をととのえるため、子育てを支援するような場所（例えば赤ちゃんにご飯をあげる「授乳室」など）を宮城県内に用意したり、市や町、村が建物を作りたいときに国のお金の支援などを受けられるようにお手伝いします。」

この計画では、すべてのこどもが生まれた場所や家がどんな環境でも関係なく、将来にわたって、心も体も、友達との関係でも、幸せだと感じられる状態（ウェルビーイング）で成長できる社会づくりを大切にしています。

そのために、困っている家庭へのお金の支援だけでなく、学校でしっかり勉強するための支援（就学支援）や、社会で一人立ちできるように仕事を見つける支援（就労支援）など、みんなが自分で社会で生きていける力（社会的自立）をつけるよういろいろなサポートに取り組んでいきます。

県では、全国調査でテレビやスマホ、ゲームなどで映像を見る時間（スクリーンタイム）が、全国平均よりも長いという結果が出ました。そこで、宮城県の教育委員会が決めた計画のなかで、「早寝早起き朝ごはん」などのきちんとした生活リズムや、体を動かす運動の習慣をしっかりと身につけるための取り組みを進めていくことにしました。SNSやゲーム自体を悪者とするのではなく、良い生活リズムや運動習慣と両立できるように考えていきます。

ひがしにほんだいしんさい しえん 東日本大震災からの支援について

ひがしにほんだいしんさい けいけん
・東日本大震災を経験した人たちの支援をするということは良い活動だと思います。

この計画のなかには、子どもや若者の安全と安心を守るための取組について書かれており、東日本大震災を経験した子どもや若者に対する支援を続けていくことも、計画の中でしっかりと書いています。

しゅっさんまえ 出産前のサポートについて

こどもうまえ
・もっと子供を産む前の親に寄り添うようなサポートがあるといいなと思いました。特に、精神的な支えも大事にして欲しいと思いました。

これからお父さんやお母さんになる人たちが、こどもを産む前に不安になつたり助けが欲しくなつたりしたときに、相談にのつたり気持ちを支えたりすることは、それぞれの市や町、村が行っています。宮城県は、この活動をしっかりと支援していきます。また、計画のなかの「産前産後の支援充実・体制強化」という項目で、宮城県の取組の進め方の文章に次のように言葉を付け加えました。

しまたまちむらおこなあかうまえかあとう
「市や町、村が行う、【赤ちゃんを産む前のお母さんやお父さんへの相談に乗る手伝いや】、赤ちゃんがいるお家に行く活動、赤ちゃんの成長を調べる健康診断など、色々な機会を通して、おうちの人が困りごとがあるときに、すぐに相談できるような仕組みをもっと便利で安心なものにしていきます。」

がくりょくこうじょう 学力向上について

がくりょくこうじょう
・学力を向上するための支援や授業の支援を行ってほしい。

この計画には、先生がもっと教えるのが上手になるように取り組んでいくことを書いています。
ぜんこくぜんこくがくりょくがくしゅうじょうきょうちょうさけつかぶんせき
全国テスト（全国学力・学習状況調査）の結果の分析などをしながら、すべての子どもが自分から進んで学び続ける力を身につけられるようにします。市や町、村の教育委員会と協力して、宮城の子どもたちの学力が上がるようと一緒に取り組んでいきます。

とくべつしえんきょういく 特別支援教育について

しょうがい
・障害のある・ないにかかわらずに同じように学習に取り組めるというところが良いと思います。

この計画では、特別なサポートが必要な子どもや、その家族の気持ちを大切にして、すべての子どもが住んでいる地域の小学校や中学校で、友達と一緒に勉強できるような学校の環境づくりを目指していて、これからも、それをもっと進めていきます。

いばしょ 居場所づくりについて

- ・勉強場所など静かなところをふやしてほしい。

こころからだけんこうとう 心や体の健康等について

- ・もっと子供に性の学習をさせるべきだと思いました。男女問わずお互いをよく知ることは仲良くなれる上でも必要です。
- ・健康教育で性的興味があるような事がないようにしてください。

いじめ防止について

- ・いじめを減らすこと、いじめをなくして安心できる場所をつくる取組が良いと思います。
- ・いじめを受けている子どもがサポートを受けられると学校も明るくなるなと思いました。



この計画では、学校がない放課後や休日に、こどもたちが安全で安心して過ごせる場所（居場所）を増やすことを大切にしています。ここでは、みんなが勉強をしたり、いろいろな体験をしたり、たくさんの世代の人たちと交流できるような仕組みを作ることを進めていきます。

この計画では、中学生や高校生になるころの体や心の変化について、正しい知識を持つるように、学校の先生や保健室の先生、お産を手伝う助産師さんなど、子どもの周りにいる大人たちが思春期のこどもたちのことをよく理解し、適切なアドバイスや手助けができるように、大人たちに向けた勉強の機会を支援していきます。

これから具体的な取組を進めていくときには、いただいた意見もしっかりとと考えて、より良い方法で実行していきます。

この計画では、安心して楽しく勉強できる場所を充実させることや、もしいじめがあった場合に早く見つけてすぐに対応するよう努力すると書いています。いじめは大きな問題になっているので、「行ってみたい」「楽しい」と思える学校づくりを進めていきます。

いじめを受けている子どもや、学校に行かない子どもや、行きたくても行けない状況にいる子どもについても、お家のひと一緒に相談できる場所づくりや、いじめが起こりにくい、みんなが安心して過ごせる学校や環境づくりに力を入れています。

ふてきせつ し どう ぼうし 不適切な指導の防止について

- せんせい なに わる
とき たいしょ きび
・先生が何か悪いことをし
た時の対処をもっと厳しくしたり、パワハラなど
がされていないか確認してほしいと思います。

しょうらい い かた 将来の生き方について

- べんきょう しんがく
みち
・勉強や進学だけでなく、
たくさんの中道があること
を教えて欲しい。

た い けん その他の意見について

- べんきょう
とき せんせい き
・勉強でわからないことが
あった時に先生に聞きた
いので、学校の休み時間
ふ ほ
を増やして欲しい。

- こうこう じゅぎょうりょう む しょか
ねが
・高校の授業料の無償化を
お願いしたいです。



けいかく せんせい たいぱつ からだ ぼうりょく
しどう まちが しどう い しどう
この計画では、先生による体罰（体をたたくなど、暴力で
指導すること）や、間違った指導、行きすぎた指導について
は、どんなこどもに対しても絶対に許されないことであり、
きっぱりとなくすための取組を強く進めていくと書かれてい
ます。いただいた意見もしっかりとと考えながら、この問題に
たいおう 対応していきます。

けいかく こころざしきょういく
しそうがっこう こうこう とお まな
この計画では「志教育」というものを取り組んでいくこ
とにしています。これは、小学校から高校までを通して、学
びたいという気持ちや将来自分は何をしたいかを真剣に考え
たり、大人になって社会で働くときに必要になる力や態度を
み身につけられるように応援する教育です。いただいた意見
こころざしきょういく すす なか
は、この「志教育」を進めていく中で、しっかりと活かし
て取り組んでいきます。

い けん し ごと たんとう ひと ぶ
しそう つた い けん まえ む
・いただいた意見は、その仕事を担当している人たち（部
署）にきちんと伝えます。いただいた意見のような前向きな
き も たいせつ けん とりくみ い
気持ちを大切にしながら、県のいろいろな取組に活かしてい
きます。

こうこう じゅぎょうりょう だいがく がくひ むりょう
むりょう くに すす かんが
・高校の授業料や大学の学費を無料にすることは、日本どの
こでも無料となるように、国が進めていくべきだと考えて
います。今、国は高校の授業料を令和8年度から無料にすると
き決めています。宮城県はこれからも、「全国知事会（全国の
ちじ あつ だんたい つう こそだ ひと
知事が集まる団体）」などを通じて、子育てをしている人た
かね ふたん かる くに せきにん も
ちのお金の負担が軽くなるように、国が責任を持ってこの取
くみ すす つよ ねが つづ
組を進めていくよう、強くお願いを続けていきます。

・県民の募金やクラウドファンディングで集まったお金を利用して、県から各市区町村に“みやぎこども幸福支援金”として助成を出すのが良いと思います。

宮城県では、県のお金（独自の財源）を使って、市や町、村が子育てを支援する活動をする時に、お金を渡して（助成して）支援しています。いただいた意見は、これからもこの支援を続けていく時に参考にさせていただきます。

・県青少年育成事業として毎年行っている、「ネクストリーダー養成塾」への参加補助金を出すことで、気軽に参加することができ、リーダー性溢れる生徒の育成にもつながると思います。

「ネクストリーダー養成塾」は、将来、社会で活躍するリーダーを育てるため、宮城県内の中学生がグループで話し合うなどの活動を通して、広い考え方や、自分で進んで行動する力、みんなと協力する力を身につけられるよう、毎年さまざまな研修を企画しています。いただいた意見は、これからこの研修をもっと良くしていくための参考にさせていただきます。

もっと詳しく知りたい人は

・全ての意見と提言に対する宮城県の考え方はこちら



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/public-comment-miyagi-kodomo-policy.html>

・完成した「みやぎこども幸福計画」はこちら



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/miyagi-kodomo-policy-2025.html>